

もっと清水が好きになる
...

みずのゆき

2023

12

No.602



特集
1

共に、未来へ—作物別座談会—

特集
2

家計の見直し相談受付中！



グローイング ■ フェイス

Glowing Face

■ いま、清水で輝いている人たち

望月 茂さん

茂 (68)

JJAしみず柑橘委員会 副委員長

○もちづき しげる／清水区由比で柑橘各種を約170アールで栽培。2022年4月に柑橘委員会副委員長に就任。同委員会由比蒲原支部支部長、同JA「柑橘匠の会」会長を兼任。



■ スマホを活用し積極的に仲間と情報交換

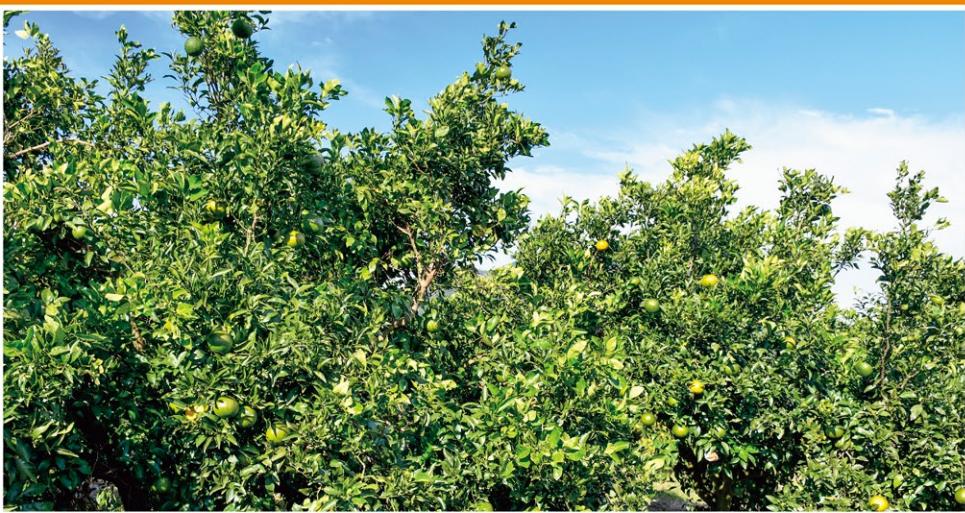
失敗は成功の糧として

「不知火」、「はるみ」、「ゆう早生」などを合わせて170アールの園地で栽培する望月さんは「自分が食べておいしいものだけを世の中に出していきたい」を

望月さんは先代から続く農業を22歳の時に受け継いだ。「当時は特に何の疑問もなく、従事していました」と、話す望月さん。今は由比にある西山寺阿僧基盤整備地内で栽培しているが、就農当時は傾斜地でのミカン栽培で、管理や収穫が大変だった。「基盤整備のおかげで、とても楽になった。ありがたいことです」と誠実な人となりを感じさせてくれた。

恵まれた栽培環境に感謝

いつでも勉強の連続 日々の積み重ねが勝負



西山寺阿僧基盤整備地にある望月さんの園地

モットーとして、そのための工夫やアイデア出し、勉強の努力には時間を惜しまない。

九州・長崎県まで柑橘栽培の視察に出掛け、現地の農家と意見交換し、新しい情報を取り入れるなど、行動力を發揮。そこで出会った農家の言葉が今も心に響いていると言う。「『常識は疑え』、『マニアカル』でありながら、マニアカルを超えない」。基本はいつでも大切だが、変化に対する応用力がなければ」と力を込める。

「地球温暖化で平均気温が上昇しているため、従来より一歩進めた方法を試す勇気が必要」と語る。時には失敗もあるが「やってみてから考え、失敗の原因を探つて、またトライする」という信念で乗り切ってきた望月さん。「試行錯誤をしつつ狙いがうまくいった時は大きな手応えを感じる。今が一番面白い時間ですよ」と、明るい笑顔で話してくれた。

同業の柑橘生産者が集まり、情報交換や交流を行う組織「柑橘匠の会」の会長として視野を広げる望月さん。同会は栽培や生産のみにとどまらず、より良い柑橘商品づくりに焦点を当て活動している。

県東部・西浦の生産者とも交流し、栽培のアイデアや創意工夫の意見を交えるという。グループLINEでも日々情報交換を行い、「時代は情報社会。役立つ情報技術を積極的に取り入れていく」と勉強を積み重ねる大切さを訴える。

仲間と切磋琢磨し 良いものを



最新の木材粉碎機で作業効率化

CONTENTS



2023
12
No.602



記事の一部は
Youtubeで配信
しています。

- ② Glowing Face
望月 茂さん
- ④ 特集1 /
共に、未来へ—作物別座談会—
- ⑥ 特集2 /
家計の見直し相談 受付中!
- ⑧ TOPICS
- ⑪ 北海道訪問レポート
- ⑫ 営農ワンポイント
～1月編～
- ⑯ 農にまつわるエトセトラ
- ⑰ キチンと美味しい!すぐできレシピ
～里芋きんぴら～
- ⑱ いまどき!Youth
- ⑲ 年末年始の営業案内
- ⑳ Information
- ㉑ ゆるっと発見!しみずの魅力
～有度地域～



望月 茂さん
(静岡市清水区由比阿僧)

西山寺阿僧基盤整備地の理事長の顔も持つ。農業の将来に話が及ぶと「後継者が安心して就農できるように」との思いを話してくれた。農業を受け継ぐ次の世代に未来を描き今やるべきことに注力している。

今
月
の
表
紙



特集

共に、未来へ —作物別座談会—

JAしみずでは組合員の意思を事業に反映するため、また、世代交代を見据えた担い手との関係強化のため、徹底的な話し合いの場を設けています。今年度は、10月末現在までに全10回(20部会)の座談会を開き、延べ83人の対話がきました。今号では、座談会の中で出た大きな3つの要望について紹介します。

1. 農家所得向上に向けた取り組み(買取販売)

要望

農産物の品目によっても違うが、買取販売を強化し、農家の所得向上につながるよう進めてほしい。市場出荷をもっと少なくし、買取販売をさらに強化する事はできないか?

回答

JJAが市場を通さずに農産物を直接買い取り、中間マージンを抑えた(買取販売)を始めてから、今年で10年目を迎えます。

農産物は、店頭販売のほか、スーパー・マーケットや学校給食、インターネットなどで販売。作物別の農産物買取金額から市場平均単価を引いて算出した農家所得向上額は2022年には6060万円。事業開始からの累計額は3億1400万にのぼります。農産物の品目によっても違いますが、買取販売のさらなる強化と併せ、市場販売を行うメリットを勘案して農家所得向上につながる最善の方法を検討していきます。



2. 資材価格高騰(再生産価格提示・燃油価格)

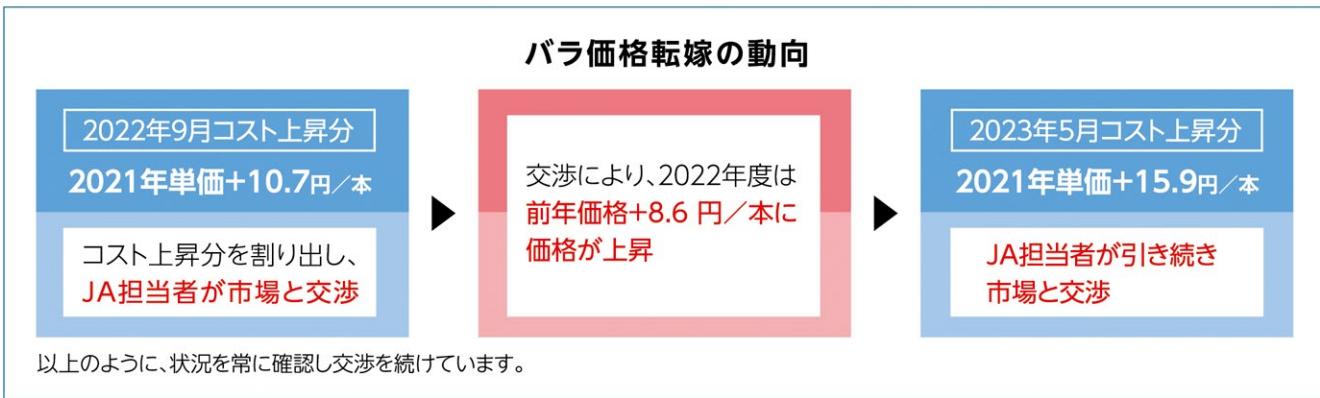
要望

資材価格高騰により、経費の上昇が課題となっている。JAとしての対策は?

回答-1

生産コストの高騰により、農家の経営状況が悪化している事をふまえ、市場関係者などに農家の現状を伝え、価格転嫁の交渉に力を入れています。

昨年の秋から組合員への聞き取りを始め、前年同時期と比べてどのくらい経費負担が増加したかを調べてきました。



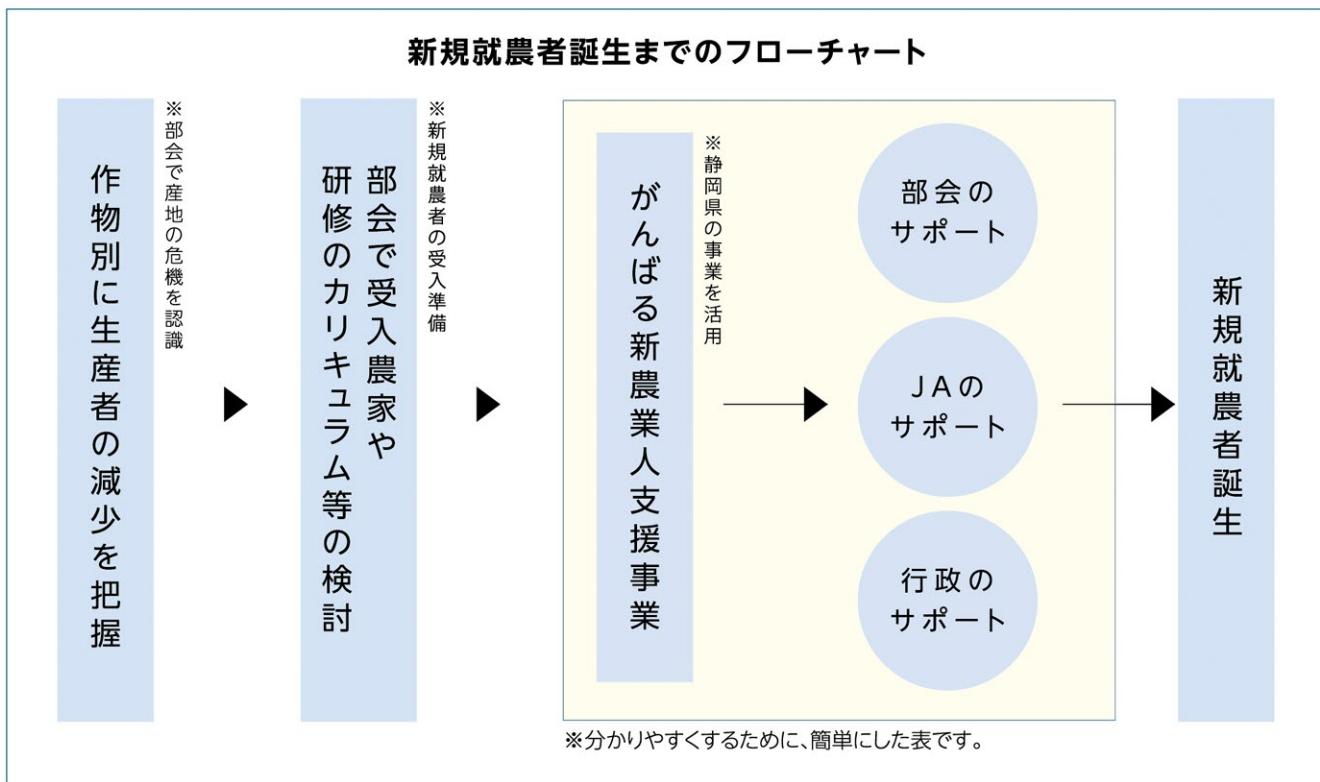
今年5月からは、さらに交渉額を上げて、JA販売担当者がより強く意識して交渉を進めています。バラ以外の作物でも、2023年度は「資材高騰により、販売単価を上げなければならない価格」を割り出し、各担当者が交渉を進めています。今後も有利な販売方法を模索していきます。

回答-2 岩農経済部では、白灯油・重油の供給価格改善のため、業者の開拓を行ってきました。燃料を1円でも安く仕入れるため、昨年JAの飲料事業を引きついだ静岡ミツウロコフーズの関連会社、(株)ミツウロコヴィッセル山梨と今年4月から、業務提携し取り引きを開始しました。

3. 高齢化による出荷者減少

要望 高齢化により産地縮小が懸念される。
どのような対策を考えているのか?

回答-1 フジエス枝豆委員会では、静岡県の就農サポート「がんばる新農業人支援事業」を活用し、新規就農者の受け入れに成功しました。農業をやめる人たちから新たに始める人たちへ、上手にバトンタッチできる仕組みづくりを整備していきます。エダマメの新規就農をモデルケースとして、他の農産物についても新規就農者確保を進めていきたいと考えており、現在三保のレッドオーレ部会で来年度の受け入れに向けた体制整備を進めています。それには、生産者・部会員の皆さんの協力が不可欠です。農家、JA、行政が一体となってシステムづくりに努めます。





JAしみず 家計の見直し相談

受付中!!

物価の上昇、自然災害、感染症の流行などで、大きく変化する生活スタイル。
それらに伴いお金の悩み、家計の見直しをJAがお手伝いさせていただきます。

Q 住宅や車のローン返済を少しでも軽くしたい。

A 借り換えのご相談を承っております。FA(ファイナンシャルアドバイザー)にご相談ください。

住宅ローンの場合、現在借り入れているローンと、借換先の、金利差、借入金残高、残りの返済期間によってメリットが出る可能性があります。また、最近は団体信用生命共済・保険(三大疾病保障、がん保障、九大疾病補償等の特約等)の内容が以前と比べ充実しているため、金利差だけではなく団体信用生命共済・保険の内容を充実させるために借り換えを検討する人も増えています。

*ローンの借り入れには審査があります。ご期待に添えない場合もありますので、ご了承ください。



借換
シミュレーション

Q 超低金利により、今後の人生設計に必要なお金にまつわる漠然とした不安があり、資産形成について相談したい。

A 当組合の下記取扱店舗窓口にご相談ください。また、JAしみずでNISA、iDeCoの税制優遇制度を活用した、賢い資産形成のサポートをいたします。

● 例えば、NISAにはこんな特徴があります

通常の証券総合口座の投資では20.315%の税金(復興特別所得税を加味)がかかるのに対し、NISA口座での投資ではそれらの利益に税金がかかりません。



NISAの説明は
こちらから

● 2024年からは、新NISAが始まります

主な変更ポイントは①非課税期間が無期限化 ②年間投資上限額が増加 ③生涯非課税限度額が拡大

*投資信託は預貯金とは異なり、元本の保証はありません。

詳細は下記取扱店舗窓口へお問い合わせください。

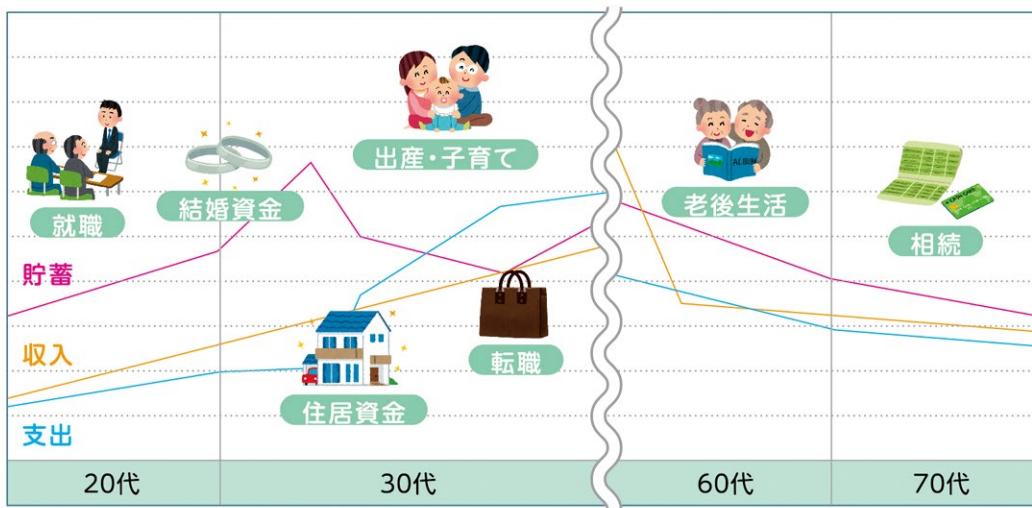
・興津支店・庵原支店・袖師支店・飯田支店・高部支店・清水支店・有度支店・由比支店・本店

Q 現在の共済(保険)の加入内容を見直して掛け金の無駄をなくしたい。

A LA(ライフアドバイザー)が、お客さまお一人お一人に最適なプランをご提案いたします。

結婚、出産、住宅購入など、人生のイベント時期は千差万別。

まずは、今ご加入の共済(保険)証書をお持ちください。ご入学、ご入社、ご結婚、お子さまの誕生など、生活サイクルの変化に伴い、見直しする事をお勧めしています。現在のご加入内容が最適か確認させていただきます。



ライフプラン
シミュレーション

Q

子どもの将来や、老後にためにどのような準備をすれば良いの?

A

JJAでは「子ども共済～学資応援隊～」や「年金共済～ライフルード～」をご用意しています。



年金共済 ～ライフルード～



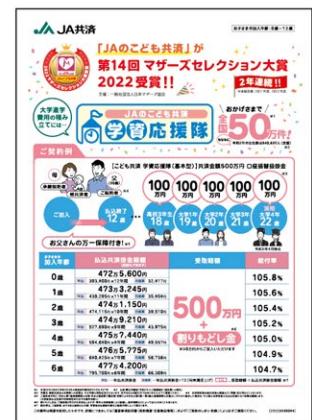
保障内容



子ども共済 ～学資応援隊～



保障内容



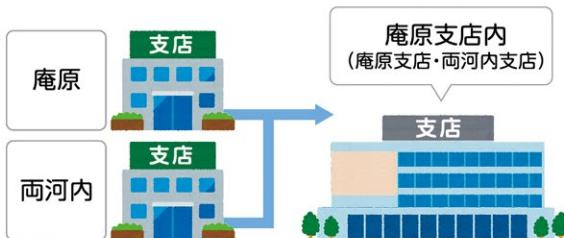
※ご加入にあたりましては、お近くの支店へお問い合わせください。

※この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

組合員・ご利用者の皆様へ大切なお知らせです

いつも JA しみずをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

2024年2月19日(月)以降、両河内支店、三保支店は、以下のように移転します。



移転後も対象店舗の店舗名や店番号、口座番号に変更はございません。お持ちの通帳キャッシュカードもこれまで同様にご利用いただけます。また、両河内支店、三保支店のATMコーナーは引き続きご利用いただけます。

皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

清水いはらミカンオーナー園主会 オーナーたちが収穫スタート

静岡市清水区のミカン生産者による「清水いはらミカンオーナー園主会」が募集したミカンオーナーによる収穫が、11月3日から始まりました。初日は、応募した家族など25組、約100人が生産者からミカンの切り方や栽培の工夫などの説明を受けた後、はさみで早生ミカンを丁寧に収穫しました。

家族4人で参加した駿河区の出崎裕子さんは「家族みんなミカンが大好きなので、自分で収穫できて満足です」と楽しんでいました。ミカンオーナーの収穫は、11月の青島ミカンまで続きました。



▲ 早生ミカンを収穫したミカンオーナー参加者

由比地域 地域でそばまきに汗

JAしみず由比地域運営委員会は9月16日、地域の組合員や女性部員など関係者約30人と、約2aの園地にそばの種をまきました。

そばの園地の周りには防鳥ネットも設置。鳥獣害対策もしながら栽培し、11月下旬に収穫しました。来年1月には女性部由比支部がそばを打って、振る舞う計画です。

同支部の望月澄子支部長は「まだまだ雑草取りが大変な季節だが、丈夫に育ってほしい」と話していました。



▲ まき溝をつくり、そばをまく参加者

JAしみずサービス 安全運転に評価

(株)JAしみずサービスは10月3日、静岡市駿河区のグランシップで開かれた第60回安全運転コンクール表彰式に出席し、一般表彰を受けました。

同コンクールは、静岡県内のバスやタクシー、自家用自動車の4協会で構成する静岡県自動車連合会が開いたもの。

加盟会員事業所の事故防止と従業員の交通安全意識を高めることを目的に、4団体計1527事業所、車両3万6479台が参加しました。



▲ 受賞者に表彰状や記念品が贈られた表彰式

「女早生」出荷 きめ細やかでもっちり

JAしみずは、サトイモ「女早生」の出荷をJA両河内集荷場で11月6日から始め、11月末まで約1.5tを出荷しました。「女早生」は、もっちりとした食感で泥臭さが少なく、きめの細かい肉質が特徴。主に両河内・庵原地域の生産者8人が約20aで栽培しています。

今年は10月までの残暑が厳しかったため全体的に小玉傾向で、出荷量は例年より少なめ。JA担当者は「味に自信があるので、多くの消費者に食べてほしい」と話していました。



▲ サトイモの出荷準備する生産者とJA職員

JAしみず袖師支店 ハロウィーンカボチャ登場

袖師支店では10月12日から月末まで、ハロウィーン用に装飾したカボチャをロビーに展示し、来店客を楽しませました。

一地域一協同活動で、青壯年部員や職員が栽培し、収穫した9.6kgのアトランチック・カボチャを活用。職員がカボチャに目や鼻、口を黒い布で貼り付け、黒い帽子をかぶせて、ハロウィーン仕様に飾り付けました。

渡邊覚支店長は「今年は1個しか収穫できなかったが、来年はたくさん収穫したい」と話していました。



▲ ロビーに飾られたカボチャを楽しそうに眺める来店客

JAしみず青壮年部 四季菜カフェ内に販売ブース設置

四季菜ジェラート&カフェきらり内に11月4日、JAしみずの青壮年部員が栽培した農産物の販売ブースを新たに設置しました。

若手生産者の活躍を市民にアピールしたいと、生産者名や農園名などを記載した柑橘類や花などをブースで販売。オープン初日には部員が茶の試飲やミカンの試食を行い、フラワーアレンジメント体験を購入特典に用意するなどしてイベントを盛り上げました。

青壮年部の滝敏弘顧問は「若い生産者にとって、やりがいが出て収入もプラスになる。今後も販売ブースを通して、農産物を積極的に販売していきたい」と話しました。



▲ オープン記念イベントでフラワーアレンジメントを体験する来店者

JAしみず小島支店 巨大カボチャにびっくり

小島地域運営委員会と小島支店は、一地域一協同活動で組合員が育てたジャンボカボチャを9月上旬に支店に展示し、重さを競いました。

観賞用のジャンボカボチャの苗を組合員に配布したところ、今年は約30個のカボチャが出品されました。一番重かったのは滝敏一さんのカボチャで111kgでした。

支店前に展示された巨大なカボチャを見て、来店客はその大きさに驚いていました。



▲ 支店前に並んだ巨大なジャンボカボチャ

JAしみず女性部小島支部 のらぼう菜の栽培普及へ

JAしみず女性部小島支部は10月13日、16日の両日、小島支店来店客に伝統野菜「のらぼう菜」の苗約150鉢をプレゼントしました。

「のらぼう菜」は、アブラナ科アブラナ属の一種。癖やえぐみが少ないため食べやすく、栽培もしやすいため、同支部の松永一美さんが部員に声を掛け栽培を広めています。

来店客らは、苗のプレゼントを受け「初めて聞く野菜ですが育てやすいようなので栽培してみます」と笑顔で話していました。



▲ のらぼう菜の苗を配布した女性部小島支部(左)

JAしみずキウイ部会 「東京ゴールド」出荷開始

JAしみずキウイ部会は11月8日、JA集出荷センターでキウイフルーツ「東京ゴールド」の目ぞろえ会を開き、翌9日から出荷を始めました。「東京ゴールド」は東京都の生産者によって開発され、大きさは一般的なヘイワード種より小さく、果肉は鮮やかな黄色で甘みが強いのが特徴。

本年は夏の高温からやや小玉傾向ですが、生産者は「かいよう病の影響は少なく、ほぼ平年並み」と期待していました。

目ぞろえ会では、果形や病害虫の有無、箱詰めの仕方などについて職員から説明を聞き、出荷規格を確認しました。

同部会では、8人の部会員が約50aで栽培し、11月末まで、京浜と県内の市場などに出荷しました。



▲ 出荷規格を確認し合った生産者ら

清水小島小5年生 梅の天日干し体験

清水小島小学校5年生は9月14日、地元の梅農家・堀池梅子さんと小島支店職員の協力のもと、自分たちで漬けた梅干しを天日干しました。

同校では毎年、地元の特産である梅を使い、堀池さんと梅干し作りを体験。下漬け、赤しそ漬けなど一連の作業を児童たちが行っています。

天日干しは余分な水分を蒸発させ、保存性を高めるために行うもの。児童たちは漬けた梅を容器から取り出して、梅同士が重ならないようトレーに広げて干しました。



▲ 梅の天日干しをする小島小の児童たち

産業開発振興功労 西ヶ谷量太郎さん県知事表彰

庵原町の西ヶ谷量太郎さん(75)は11月3日、静岡県庁で川勝平太県知事から2023年度県知事表彰を受賞しました。

同表彰は、長年さまざまな分野のリーダーとして貢献し、地域のために活動してきた人々を表彰する制度。西ヶ谷さんは、1998年から新丹谷土地改良区の理事長として営農環境の改善に尽力するなど、地域農業の振興に寄与してきたことが認められ、産業など開発振興功労の分野で受賞されました。

西ヶ谷さんは「受賞は、生産者や自治会、多くの皆さんのおかげ。基盤整備地を地域の財産として、多くの市民とも交流できる場にしていきたい」と話していました。



▲ 川勝知事から表彰を受け取る西ヶ谷さん(右)

JAしみず女性部蒲原支部 来年ラッキョウ漬け用 株を植え付け

JAしみず女性部蒲原支部は9月12日、地域内の園地で約300株のラッキョウを植え付けました。事前に耕うんした畠に、女性部員と職員計12人が黒マルチを敷いて株を植え付け、手際よく作業を終えました。

収穫は来年5月の予定。毎年収穫したラッキョウを使って同支部加工グループがラッキョウ漬けを手作りし、販売しています。米倉昌子支部長は「事前の準備もあり、スムーズに植え付けができました。収穫が楽しみ」と期待を膨らませました。



▲ ラッキョウの株を植え付ける女性部メンバー

JAしみず青壮年部由比・蒲原支部 由比街道まつりに出店

JAしみず青壮年部由比・蒲原支部は10月14日、第16回由比街道まつりに出店し、地元のミカン、キウイやサツマイモ、ジャムなどを販売しました。由比本陣公園の周辺には約30店舗が並び、公園内の広場では午前中からステージパフォーマンスが開催され、来場した家族連れなどにぎわいました。

同支部の平野敏史さんは「旧東海道沿いを盛り上げ、インバウンド(訪日外国人)にも積極的に働きかけたい」と力を込めました。



▲ 農産物や加工品を販売した由比・蒲原支部の部員

清水庵原小3年生 地域のトマトハウスを見学

清水庵原小学校3年生は10月17日、JAしみず青壮年部庵原支部の協力のもと、部員の草ヶ谷慎一さんのトマトハウスを訪れ、トマト栽培の状況や設備を見学しました。

草ヶ谷さんは「トマトはどんな植物の仲間かな?」「花の色は?」などと児童に質問をして交流を図り、児童と教員ら約60人は熱心にスケッチや記録を取っていました。

児童たちも「トマトはいつ頃おいしくなるの?」「ハウスには、何株くらいあるの?」などと活発に質問し、栽培について知識を深めています。



▲ トマトのハウスを見学した児童たち

JAしみず庵原支店 園児がサツマイモ収穫

JAしみず庵原支店は10月10日、原基盤整備地内の園地に清水庵原こども園の児童24人を招いて、サツマイモ掘りを行いました。

庵原地域運営委員会の服部至委員長や各地区運営委員長、青壮年部庵原支部、女性部庵原支部など関係者がサポート。園児は手に軍手をして土からサツマイモを掘り取ると「大きなサツマイモだよ!」と歓声をあげ、目を輝かせていました。一地域一協同活動として、地域の吉原保育園や清水原こども園も招待しました。



▲ サツマイモを掘る園児たち

清水のお茶北海道へ売り込み

柴田篤郎会長とアグリプロモーション部は9月21～23日、北海道を訪問し、深川市のJAきたそらちとの交流や、札幌市で開かれた茶販売イベントでJAしみずのPRをしました。

JAしみずアグリプロモーション部は

9月22～23日、清水のお茶を北海道に売り込むと北海道札幌市にある神宮頓宮境内で開かれた「第5回北の茶縁日和（ぶらり喫茶小道）（主催＝北の茶会実行委員会）」に出店しました。

イベントは、茶畑のない北海道で、お茶文化の普及を目指した販売会。清水区からは当JAのほか、中河内でお茶を販売している「清照田苑」も参加。

JAは「幸せのお茶まちこ」や「清水の檸檬紅茶ボトル缶」など、茶どころ清水を代表する商品の販売と、産地のPRを行いました。

中でも「幸せのお茶まちこ」は、桜葉の香りに興味を持つ来場者が多く、人気を集めています。

同部の森一真部長は「北海道では清水茶の認知度は低いだけに、今後も積極的に販売していきたい」と期待を寄せていました。

J Aきたそらち訪問 ミカンで交流した旧友と再会

イベント前日の9月21日には、深川市に本所を置くJAきたそらちを訪問しました。同JAは2000年に8JAが合併して発足。8JAの一つであったJAイチヤンとJAしみず市（当時）は縁が深く、毎年、ミカンの収穫支援のため、深川市から多くの生産者が清水を訪れ、1992年にはJA間の姉妹提携を結んでいます。

当時は深川市をはじめ、北海道、東北などから多くの人が庵原地域を訪れ、ミカンの収穫を手伝っていました。

柴田篤郎会長は、かつて自宅のミカン収穫を手伝っていた蓑口邦夫さんとも再会し、旧交を温めました。

柴田会長は「ミカン収穫期はとても忙しく、収穫支援はとても助かりました。ミカンを通しての家族ぐみのPRを行いました。

き合ひは何事にも代えがたい。北海道との交流事業が復活すれば」と当時を振り返っています。

振り返っていました。



① 北の茶縁日和に参加したアグリプロモーション部の森部長(左)と増田彬人担当
② 北海道のJAきたそらち本所を訪問し、旧交を温めた関係者

③ イベントでは、茶産地・清水を代表する商品を販売

一番茶に向けた生産管理が始まります。

■春肥の施用(表①)

2024年の茶園施肥基準は、2023年の基準を引き継ぎ、「基本コース」「こだわり茶園コース」「省力ロングコース」の3コースとなっております。

○各コースの春肥の特徴

基本コース・こだわり茶園コース

肥料名【JAばかし妙光配合】

県下JA推奨資材としてコストを抑えた資材です。主体となる「ばかし妙光」(25%)は、大豆発酵液の「核酸」を豊富に含み、茶樹の生育促進や品質向上が期待できます。

施肥時期

- ・基本コースでは、一番茶摘採70日前に施用
(5月1日摘採予定なら、2月20日頃施用)
- ・こだわり茶園コースでは、一番茶摘採80日前に施用
(5月1日摘採予定なら、2月10日頃施用)

※施肥効果を高めるために、施肥後は軽く耕起し、土と混ぜ合わせてください。ただし、この時期は土壤の表層部分に根が張っていますので、深く耕起することは避けてください。

省力ロングコース

肥料名【清水一発ロング】

一番茶芽に寄与する速効性の肥料と、秋まで肥効が持続する3種類のロング肥料を配合しており、春に清水一発ロング、10aあたり7袋を畳間に施用します。

施肥時期

- ・一番茶摘採70日前に施用
(5月1日に摘採予定なら、2月20日頃施用)

■チャトゲコナジラミの防除(表②)

チャトゲコナジラミが前年秋期に多発した茶園では、表②を基準に防除を実施してください。

極寒期(12月～1月)のマシン油(アタックオイル)による防除は、赤焼病の発生を助長する恐れがあるので避け、寒さがやわらぐ2月に実施します。

表① 施肥

施肥名	コース名	肥料名	袋数	散布時期
春 肥	基本コース	JAばかし妙光配合	5袋/10a	一番茶摘採 70日前(2月下旬)
	こだわり茶園コース		4袋/10a	一番茶摘採 80日前(2月中旬)
	省力ロングコース	清水一発ロング	7袋/10a	一番茶摘採 70日前

表② 病害虫防除

散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用時期
2月	・チャトゲコナジラミ ・カンザワハダニ	アタックオイル	100倍	10～3月

※赤焼病の防除は、発生確認後、カスミンボルドー(1,000倍/30日)を速やかに散布してください。





■ 病害虫防除

表①を参考に防除してください。収穫時期のため、収穫前日数やドリフトには特に注意するようにしてください。

■ 管理作業

○貯蔵管理

貯蔵期間中はこまめな点検が大切です。青島は、貯蔵庫内の温度は5~8°C、湿度は85%が目安です。温湿度計を必ず設置し、貯蔵庫内を適温・適湿に保つように朝夕の時間帯に貯蔵庫の換気を実施してください。

また、今年度は生育の前進化と秋の高温の影響により腐敗果の増加が予測されます。腐敗果の混入は産地評価と販売価格の低下に直結するため、貯蔵中は腐敗果をこまめに点検し、取り除いてください。

○家庭選果

出荷の際は、徹底した家庭選果をお願いします。規格外果および腐敗果等を除いてください。



表① 病害虫防除（柑橘）

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準 ^{※1}	茶登録
不知火	収穫前	貯蔵病害	ベンレート水和剤	4,000倍	前日—2回	○
清見			ペフラン液剤25（劇）	2,000倍	前日—2回	×
甘夏（貯蔵）						

※1 使用基準は「収穫前日数一散布回数」をあらわす。

～温州注意点～ ・ロウムシおよびカイガラムシ類の多発園は、1月上旬にマシン油乳剤97% 60倍（-）を散布する。

・そうか病およびかいよう病に罹患した枝葉の切除と園外処分を徹底する。

～中晩柑注意点～ ・かいよう病に罹患した枝葉の切除と園外処分を徹底する。

■ 病害虫防除

表②を参考に防除してください。冬季の防除は、園内の病原菌・害虫の絶対数を減らせるため、必ず実施してください。

12月にマシン油を散布していない圃場は、先月号を参考にマシン油の防除を実施してください。

表② 病害虫防除（落葉果樹）

静岡県落葉果樹振興協会発行栽培暦より抜粋

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準 ^{※1}
梨（幸水・豊水）	1~2月	輪紋病	トップジンMペースト ^{※2}	原液塗布	病患部削り取り直後—3回
キウイフルーツ（ハイワード）	1月中旬	かいよう病 ^{※3}	ICボルドー66D	25~50倍	収穫後～発芽前--

※1 使用基準は「使用時期一散布回数」をあらわす。

※2 せん定期にイボ皮を削り取り、塗布してください。

※3 せん定期した枝の切り口に、トップジンMペースト（前日-3回）を原液塗布してください。

表③ せん定

品目	せん定方法
イチジク	春に発生する枝に果実が着くため、2芽残して切り返しを行う。
柿、栗	枝の先端付近から発生した枝に着花するため、間引きせん定主体で行う。
キウイフルーツ	混みあったツルを切除後、棚に合わせて間引き、枝の先端は切り返す。
梨	樹勢維持のため主枝の先端は強めに切り返し、主枝の先端は立てる。
プラム	充実した花芽を確保するため、間引きを行う。徒長枝を間引きする。

※ 切り返し：枝の途中で切ること。強い=基部に近い。弱い=先端に近い。

○土壤改良材の施用

酸性土壌の矯正のため、10aあたり苦土石灰（粒）5袋を施用してください。なお、苦土石灰は粉を多く施用すると固まりができる可能性があるため、粒を使用してください。施用後は、土壌と軽く混和してください。

また、土壌の物理性改善と吸収率の高い細根を確保するため、10aあたり完熟堆肥1~2tまたはネバリン5袋を施用してください。

○せん定

本年産は樹ごとにバラツキがありますが、着果過少樹では夏秋枝が多く発生しています。強く直立している夏秋枝は基部から切除するとともに、樹内部まで日光が当たるよう空間をつくりましょう。

せん定は着果過少樹から実施し、切除する枝葉の量は多めとします。着果量が多かった樹になるにつれ時期を遅く、切除する枝葉の量は少なめにしていきましょう。

近年、そうか病、かいよう病が多発しています。病原である罹病枝葉の切除と園外処分を徹底してください。



丸かじりの果物で 消費拡大と フードロス対策

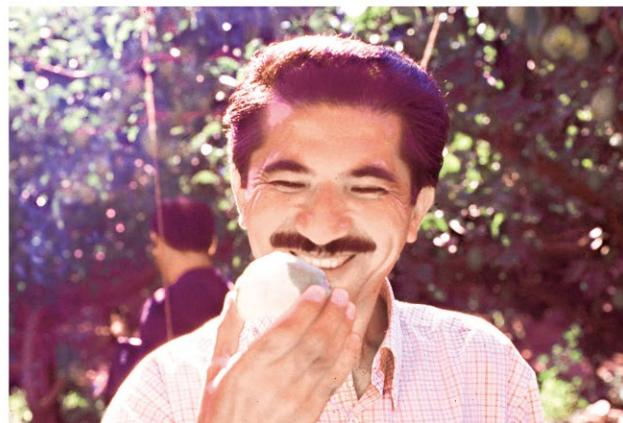


7

世紀の初め、『西遊記』で知られる玄奘(げんじょう)三蔵は、16年間にわたる過酷な旅でインドから中国に多くの仏典を持ち帰りました。その旅の見聞録『大唐西域記(だいとうさいいきき)』で、玄奘はシルクロード天山南路のオアシス都市イエンチーでナシ、ブドウ、ナツメなどの果樹を見たと記録しています。

現在、イエンチーに隣接するコルラでは、中国全土でおいしいナシとして有名な「庫爾勒香梨(コルラシャンリー)」がウイグル族の農家によって栽培されていて、中には樹齢100年にも達するような古木もあるそうです。この果実は大きさが150~200gの小果ではありますが、品質優良な点が高く評価され「香梨(シャンリー)」という名で近隣地域に広く普及しています。

ところで、この地方の民間伝承によれば、「梨(リ)」と「離(リ)」は発音が同じなので、ナシをナイフなどで切



「庫爾勒香梨(コルラシャンリー)」を丸かじり。
この地方では、ナシを切るのは縁起が悪いとされる



玄奘三蔵法師(銅像)

連6回

農にまつわる
エ・ト・セ・ト・ラ
et cetera

農業にかかわるよもやま話を
不定期にお届けします。

り分けるということは「別離」を暗示することから縁起の悪い行為とされ、現在でも、ナシは一人一つずつ、切らずに丸かじりにして食べるのが一般的だそうです。

幸か不幸かわが国にはこのような民間伝承はありませんので、ナシは包丁やナイフでむいて、切り分けて食べていますが、若い世代には、果物の皮をむくのが難しく、面倒くさいなどの理由で果物を食べない人も少なくありません。

そこで、長野県は、丸ごと食べられる「食べきりサイズ」のリンゴとして「シナノピッコロ」や「シナノプッチ」など、果実の大きさが150~200gの品種を開発しています。このような皮をむかなくても丸ごと食べられる「食べきりサイズ」の果物が、特に若年層の果物消費量を向上させるとともに、SDGs実現に向けたフードロスに対する認識や理解を高めることに貢献できればと願っています。



コルラ地方特産「庫爾勒香梨」。果実は150~200gと小さめ



「庫爾勒香梨」の栽培園



スマホでもチェック!

サトイモ 正味180g
 エリンギ 小1本(30g)
 オリーブ油 小さじ1
 ゴマ油 小さじ1
 ニンジン 20g
 インゲン 細めを3~4本
 ちくわ 1本
 酒 大さじ2

A | 顆粒だしの素 小さじ1/4
 粉唐辛子 小さじ1/4
 砂糖 大さじ1

しょうゆ 大さじ1+1/2
 いり白ゴマ 大さじ1



里芋きんぴら

～ホクホク食感！甘辛でご飯が進む～

(1) サトイモの準備をする

- ① サトイモはサッと洗い、紙でギュッと絞るようにして水分をしっかりと拭きながらヒゲもとる。まな板、包丁、ピーラーもよく水分を拭きとる。
- ② ポリ袋にオリーブ油とゴマ油を入れておく。
- ③ サトイモの天地を切り、ピーラーで厚めに皮をむく④ 縦方向2~3mm厚さでスライスしてから、4~5cm長さのマッチ棒程度の太さに切る。
- ④ 切ったそばから袋に入れ、油でコーティングする。

(2) 他の材料の準備をする

- ① エリンギは、サトイモと同程度の大きさに切る。
- ② ニンジンは、斜め45度にスライスしてから3mm幅に切る。

- ③ インゲンは、4~5cm長さの斜め切りにする。
- ④ ちくわは縦半分に切ってから、斜め45度に3mm幅にスライスする。

(3) サトイモとエリンギを加熱する

- ① サトイモとエリンギをフライパンに並べ、フタをして中火にする。
- ② 3分加熱したら、裏返すように軽く混ぜ、再びフタをしてさらに3分加熱する。

(4) 全部を炒め合わせる

- ① ニンジン、インゲン、ちくわを加えてサッと混ぜ、酒を振る。フタをして1分ほど加熱する。
- ② フタをとり、少し火を強め、全部の具材が少ししんなりするまで炒める。
- ③ Aを振って全体になじませてから、

フライパンの手前を空け、しょうゆを入れる。

④ しょうゆが泡立ったら、手早く全体を混ぜ、白ゴマを振れば出来上がり。

a サトイモの下処理の工夫



サトイモを調理中に手がかゆくなる原因は、針状結晶の「シュウ酸カルシウム」です。サトイモの水分をよく拭くことでかゆみを感じにくく、皮がむきやすくなります。皮むきの途中もぬらさずに作業し、かゆくなった場合は酢水で手を洗いましょう。

Q. サトイモの変色は食べられる？

- A. 変なにおいがしたり、ふかふか柔らかいような物でなければ、食べても大丈夫です。

- 紫 アントシアニン
- 赤、ピンク アントシアニンが酸化したもの
- 緑 葉緑素

* ジャガイモの緑はソラニン等の毒素ができるため、不可

茶色っぽい部分は、加熱しても固いまることが多いので、取り除きます。



[今月の素材] サトイモ

健康長寿の傾向にありながら、脳血管疾患による死亡者数は、他地域より1割も多い静岡県民。その最大の要因が高血圧です。

高血圧予防には、減塩・適塩に加え、カリウム摂取が効果的。現状の塩分量でも、カリウムを2.5g/1日以上摂れば、高血圧にならないとの研究もあります。青菜やイモ類、根菜類、キノコ類等を意識しながら「野菜350g、果物200g」をゆでこぼしたり、水にさらしすぎたりせずに食べましょう。イモ類の中ではサトイモが、キノコ類の中ではエリンギがカリウム含有量トップクラスの品目です。



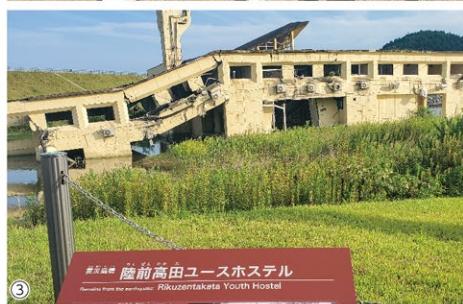
遠山由美

野菜ソムリエ上級プロ、栄養情報担当者(NR)、食育プロデューサー他

日本初の「シニア野菜ソムリエ」第1号取得者。野菜や果物の魅力を料理、栄養学、食育など多くの手法で伝え、生産者と消費者の掛け橋として、テレビやラジオなど多方面で活躍中。



①岩手県への視察に参加した部員たち
②JA江刺青年部との意見交換会
③津波で破壊されたユースホステル
④⑤農事組合を訪問した部員



いまどき！ Youth

このコーナーでは、青壮年部の活動の様子を隔月で紹介しています。

今月は岩手県を訪問し、現地の青年部や農業法人などを視察した研修について報告します。

困難を仲間と共に乗り切って未来に進む力にしよう！

J Aしみず青壮年部は9月6日～8日、活動の基になるポリシー・ブックを見直し、今後の青壮年部活動を活性化するため、青年部活動で全国的に有名な岩手県江刺市のJA江刺青壮年部を訪問し、組織活性化の課題や意見を交換しました。また農業知識の視野を広げ、災害への対応を学ぶため、現地農業法人や震災などの災害遺構等も視察しました。

初日のJA江刺青年部との意見交換では、青年部活動の話題のほか、東日本大震災発生時に、同JA青年部が迅速に復旧活動に取り組み、地域に貢献した事に触れ、活発な意見が交わされました。静岡県で予測される南海トラフ地震発生時にどんな対応が可能か、青壮年部員は真剣な表情で今後の取り組みをイメージしていました。

2日目の農事組合都島・いさわ南部への視察では、コメ、ジャガイモの生産過程を見学し、各作物の栽培に必要な労力や専門性と、作物が地域の気候や土壤条件にどのように適応しているかを学びました。

岩手県陸前高田市の東日本大震災津波伝承館の視察では、部員たちは生々しい津波被害の展示物から震災の恐怖と教

日、活動の基になるポリシー・ブックを見直し、今後の青壮年部活動を活性化するため、青年部活動で全国的に有名な岩手県江刺市のJA江刺青壮年部を訪問し、組織活性化の課題や意見を交換しました。また農業知識の視野を広げ、災害への対応を学ぶため、現地農業法人や震災などの災害遺構等も視察しました。

初日のJA江刺青年部との意見交換では、青年部活動の話題のほか、東日本大震災発生時に、同JA青年部が迅速に復旧活動に取り組み、地域に貢献した事に触れ、活発な意見が交わされました。静岡県で予測される南海トラフ地震発生時にどんな対応が可能か、青壮年部員は真剣な表情で今後の取り組みをイメージしていました。

2日目の農事組合都島・いさわ南部への視察では、コメ、ジャガイモの生産過程を見学し、各作物の栽培に必要な労力や専門性と、作物が地域の気候や土壤条件にどのように適応しているかを学びました。

訓を改めて痛感し、被災から復興への団結心に深く感動とともに、南海トラフ地震への防災意識を新たにしました。

最終日のファーマーズマーケット訪問では、農産物の豊富さと生産者の情熱に驚きを感じ、生産者と消費者のつながりに感銘を受けました。また中尊寺では歴史と文化の深さ、地域のアイデンティティを深く理解することができました。

今後は視察研修の成果として得た部員の団結、情熱を基に、コロナ禍で減った部員間の交流を再度盛り上げ、組織の強化・活性化を進めていきます。

部員のひとこと

JAしみず青壮年部事務局（営農経済部 営農企画課）
荒木 逸

JAしみず青壮年部盟友との情報交換により、優れた経営手法や災害時の体験を学ぶことができました。部員からも良い研修であったという声が多い数あり、有意義な時間を持っていました。

有意義な機会でした！



2023年度 年末年始営業のご案内



○通常営業 ×休業 ※注意

月 日	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4
子会社 関連会社	金	土	日	月	火	水	木
本店・支店	○	×	×	×	×	×	○
ふれあい館	○	×	×	×	×	×	○
購買課(旧配送センター)	○	8:15~12:00	×	×	×	×	○
メモリアル清水 ※1	○	○	○	○	○	○	○
グリーンセンター	○	○	15:00閉店	×	×	×	×
グリーンセンター 由比店	○	○	12:00閉店	×	×	×	×
四季菜Gelato&caféきらり ※2	○	○	×	×	×	×	○
農産物荷受け ※3	作物ごと集荷・出荷日が異なりますので、各センターおよび各営農拠点にご確認ください。						
JA共済事故受付センター ※4	○	○	○	○	○	○	○
給油所(しみず)	○	○	8:00~17:00	×	8:00~17:00	8:00~17:00	○
// (駒越)	○	○	×	×	×	×	○
// (高部)	○	○	○	○	○	○	○
// (蒲原)	○	○	8:00~17:00	×	8:00~17:00	8:00~17:00	○
ふれっぴー	9:00開店	9:00開店	9:00~18:00	×	×	×	×
ATM ※5	○	○	9:00~17:00(一部店舗)				○

※1 メモリアル清水(24時間・365日葬儀等受注受付)

TEL:0120-673-101

事務所営業時間は、8時15分から17時まで

※2 四季菜Gelato&caféきらり

TEL:0120-322-064(代表)

※3)農産物荷受けについて

●柑橘共選場 TEL:054-367-3238

●集出荷センター TEL:054-367-6111

●三保営農拠点 TEL:054-334-6107

●駒越営農拠点 TEL:054-334-1205

●蒲原営農拠点 TEL:054-385-2159

※4)JA共済事故受付センター(24時間・365日受付)

TEL:0120-258-931

【夜間休日現場急行サービス】

現場からの電話で、現場急行を希望された場合

<平日> 0時~8時、17時~24時

<土・日・祝> 終日

※5)ATM稼動について

●12月31日(日)~1月3日(水)の稼働店舗

興津支店・駅前店・庵原支店・袖師支店・飯田支店・下野店・高部支店・梅ヶ谷店・清水支店・下清水支店・有度支店・イオン清水店・草薙支店・由比支店・蒲原支店

●12月29日(金)~1月3日(水)清水厚生病院のATMは、稼働しません。

※6)LPGの休日・夜間対応

JAあんしんセンター(24時間対応)

TEL:0120-182-571

※7)清水厚生病院の休診日

12月29日(金)~1月3日(水)

通常営業時間のご案内

◎四季菜Gelato&caféきらり 10:00~17:00

◎グリーンセンター(庵原) 8:00~17:30

◎グリーンセンター(由比) 8:00~17:00

◎ふれっぴー 平日 9:30~19:00

日祝 9:30~18:00

令和5年分 農協税務支援のご案内

確定申告の時期が始まります

令和5年分の農協税務支援から、事前申込制に変更となります。確定申告が必要な方は、下記内容をご確認の上、電話にてお申し込みをお願いいたします。Web簿記システムご加入者には、決算面談より郵送にてご案内します。



1. 支援対象者

- ① 令和4年分確定申告書(所得税)を農協税務支援にて作成された方
- ② 事業所得(農業・不動産・営業)申告がない方
※事業所得のある場合は、令和5年分よりWeb簿記システム加入者のみの対応となります。

2. 受付期間

12月18日(月)～12月29日(金)

3. 実施時期・会場

令和6年3月7日(木)～3月14日(木)9:00～15:00 JAしみず 庵原支店2階 会議室

4. 申告当日の持ち物

- ① 申告者のマイナンバーカード・暗証番号 ※申告前に必ず有効期限をご確認ください。
- ② 令和4年分の確定申告書(控)
- ③ 令和5年分の確定申告に必要な書類
医療費控除を申告される方は、必ず個人ごと医療機関別に集計の上ご来店ください。
※入力サポートは、1人30分ずつ時間を指定させていただきます。
当日はお忘れ物のないようお願いします。

お問い合わせ・予約
JAしみず 組合員相談課
TEL:054-367-3247
(平日8:30～16:45)

清水厚生病院

眼科医師赴任のお知らせ



浅井 景子 (あさい けいこ)

資格:

日本眼科学会専門医、視覚身体障害認定医、視覚障害者用補装具適合判定医、PDT認定医、神経眼科相談医、ボトックス認定医(顔面痙攣・斜視)、日本医師会認定産業医、日本病院会認定臨床研修指導医 他

【自己紹介・診療対象症例・診療内容等】

専門は加齢黄斑変性で、手術は白内障を主に行っております。地元である静岡に戻ってくることができ、大変うれしく思います。今後は愛する静岡のため、地域医療に貢献していきたいと考えております。診察はゆっくりめなのでお待たせしてしまうことがあるかもしれません、その分、患者さんのお話をしっかりと拝聴し、それぞれのお悩みに対して寄り添った丁寧な診療を心がけていきたいと考えております。何とぞよろしくお願ひいたします。

9月より当院に新しい眼科医師が就任いたしました。
10月から診察開始しておりますので、よろしくお願いします。



【眼科診療新体制について】

○一般外来(月～金曜 午前8:30～12:45)

～主な診療眼科疾患～

白内障・緑内障・結膜炎・眼精疲労・ドライアイ・糖尿病網膜症・網膜静脈閉塞症・加齢黄斑変性・ぶどう膜炎・視神経疾患・斜視等

～硝子体注射を開始しました～

眼科処置室を新設しました。今後は、加齢黄斑変性をはじめ、網膜静脈閉塞症、糖尿病網膜症にともなう網膜浮腫に対する硝子体注射の治療にも力を入れていきたいと考えています。

○午後外来(火曜・木曜・金曜 午後13:30～17:00完全予約制)

～午後診療の主な内容～

硝子体注射・レーザー手術・外来手術・手術説明
金曜:外来診療(佐久間医師のみ)

○手術(月曜・水曜午後)

～主な実施手術:白内障手術・翼状片・結膜弛緩症他～
2023年12月までは3泊4日入院で手術を実施しておりますが、2024年1月からは1泊2日入院で対応いたします。

来年度中には日帰り入院での対応も開始したいと考えております。

※緑内障手術、硝子体手術が必要な場合は、対応可能な医療機関へ紹介させていただきます。

医師	月	火	水	木	金
佐久間	午前:外来 午後:検査 ・手術	午前:外来 午後:検査 ・処置	午前:外来 午後:検査 ・手術	午前:外来 午後:検査 ・処置	午前:外来 午後:検査 ・処置・外来 (佐久間)
浅井					



JA静岡厚生連 清水厚生病院

静岡市清水区庵原町578-1
TEL:054-366-3333(代表)

問い合わせ・予約 平日 14:00～16:30

眼科診療日 平日 8:30～12:45(受付は11時まで)
13:30～17:00(完全予約制)



農機農具掲示板

農業をやめたり、作物を変更した生産者の皆さんか所有する農機や農具で、不要になったものを必要な方に有効利用していただくための情報提供の場です。

コンテナ・防除タンク・動力噴霧器・草刈機・チェンソー・自走台車・茶刈機・耕運機・田植え機・ポンプ・モノラック・水耕設備・脚立・ポットなど、農機・農具であれば、範囲は特定しません。

掲示板利用の流れ



譲ります!

種別: 玄米精米機
型式: オータケらくづきP-400
数量: 1台
価格: 無償
その他: 完動品、細かなさび、
汚れあり。
連絡先: 池田(清水区清開)
TEL: 334-5489
ikedanouen212@mtc.biglobe.ne.jp



お問い合わせ

JAしみず 購買課 TEL: 054-363-0334
または各地域宮農センター・宮農拠点

FMしみず・マリンパル



エフエムしみず・マリンパルで
「JA旬の玉手箱」を放送中!
生産者やJA職員が旬の話題をお届けします。

76.3 マリンパル

FMラジオ 76.3MHz 毎週水曜日 12:30~

編・集・後・記

若いころはあまりやらなかったが、「熱爛」がうまいと思える年になった。あては塩辛。あたりめを炙つてやるものも良いが、いずれもいかが合う。日本人で良かったと思う瞬間である。と、池波正太郎風に独り言を言い、今日も酒を飲む。(伊藤)

歴史を持つ土地はそれだけで何かが伝わるのか。丸子駿府匠宿の吐月峰柴屋寺前で空気が一瞬で変わることを感じた。江戸時代初期に今川氏親により創建された京都から移植した竹林が並ぶと言う。今初冬は寺や城跡の散策に興じたい。(横谷)

今年も家の片付けが終わらないまま、年の瀬がすぐそこまで迫っている。年内にやるべきことをタスク化し「秋から一つずつ着手しよう」と反省したのは、確かに今年の初めだっただろうか。言うは易く行うは難し。(杉山)

交通安全県民運動

安全をつなげて 広げて 事故ゼロへ

■期間 12月15日(金)~12月31日(日)まで

■統一主要行事

- ① 12月15日(金)運動初日広報・街頭指導の日
- ② 12月20日(水)夕暮れ時と夜間の交通事故防止の日
- ③ 12月22日(金)飲酒運転等危険運転根絶の日

■運動の重点

①歩行者と自転車の安全確保

●横断歩道や横断歩道橋の適正な利用の周知 ●各種違反の危険性の周知と交通ルールの遵守を促す広報活動の推進 ●夕暮れ時から夜間ににおける自発光式等の反射材用品や照明器具の活用を促す広報啓発の推進 ●「しづおか・安全横断3つの柱」の周知 ●「全ての自転車利用者に対するヘルメット着用努力義務化」の周知及びヘルメットの着用促進 ●「自転車安全利用五則」を活用した交通ルールの遵守 ●「しづおか・自転車事故防止3つの柱プラスワン」の周知・実践 ●運転者に対し、横断歩道の歩行者等優先義務及び歩行者保護意識を醸成する広報啓発活動の推進



②夕暮れ時と夜間の交通事故防止

●「ピカッと作戦」の積極的な展開
●運送業者に対する注意喚起



③飲酒運転等危険運転の根絶

●飲酒運転の根絶・妨害運転の防止
●ながら運転の防止

④各市町交通安全対策協議会等が決定する事項

静岡県農業協同組合中央会

静岡県農協暴力防犯対策協議会

理事会だより

定例理事会: 10月27日(金)

■議事

- 資産自己査定結果及び貸倒引当金の引当結果について
- 償却債権の状況について
- 不良債権(個別債務者)の処理の方針について
- 令和5年度仮決算の承認について(事業概況報告)
- 「マネー・ローンダリング等および反社会的勢力等への対応に関する基本方針」の一部改定について
- 「マネー・ローンダリング等への対応に関する規則」の一部改定について



今月も「しみずの風」をお読みいただき、ありがとうございました。

子供心に年末の行事として覚えているのがミカン仕舞いだった。ミカン生産者は無事に収穫を終えたことを感謝しながら母親のごちそうを味わった。翻って現在は、収穫の喜びも考えず毎晩のようにだらしく酒を飲む自分に反省。(杉山滋)

やるべと発見！

四季菜の魅力

第8回

今回のゴール

四季菜ジェラート&カフェきらり

鉄道に架かる大切な「一つの橋」

今回は、農業祭が行われている有度支店からスタートです。ここから、国に出で西に向かい、小糸製作所静岡工場の前を通ります。ここは、旧有度支店があった場所。筆者が勤務していた頃、青壯年部とJA職員合同のバーベキュー大会で盛り上がった事を思い出しました。支店から横道に出る、とても狭い道も今はありません。

かいわうは、立派な家構えのお茶屋さんが多く「カブ」(原付きバイク)で回っていた時の事を懐かしく感じます。



有度農業祭10月21日/
朝9時開始と同時にこの盛況ぶり。新鮮野菜を
買い求める多くの人。毎週金曜日には「有度ふれ
あい市」を8時30分～開催中。



上原堤「宗反池」(そうたんいけ)/
数百年に渡り、地域の田んぼの稻を育てるために活用
されてきました。セイタカアワダチソウが泡立つ「実を
付ける」頃も良いかも。



谷津沢川水路橋(やつざわがわすいろきょう)/
明治18年、国の威信をかけて東海道線の開通工事が
行われました。鉄道により南北に遮られた土地の、下流域に水を運ぶためこの橋が作られました。

地域の主要道路として利用されている上原跨線橋(うわはせりっせんきょう)を渡り、旧東海道に出ます。上原堤ものぞいてみました。セイタカアワダチソウと水面にはハスがいて、1993年まであった、ヤングランプ時代にはボートが浮かんでいた場所です。ヤングランプは当時の子どもたちのパラダイス。スライダー、流れるプール、スケート教室、スピinnを揚げる油の匂い。当時の子どもたちのテンションの上がり方は、今のティーンランド以上だったかも？

ここから、静鉄孤ヶ崎駅まで行き、駅を正面に見て、右側の細い路地を上ると、静鉄をまたがるように谷津沢川水路橋(やつざわがわすいろきょう)が通っています。鉄道の上を川が流れそのままに歩道がある日本でも珍しい橋。ここから旧東海道に戻り、東に下ります。「開かずの踏切」で有名な追分踏切が開いている合間を通りゴールの四季菜ジェラート&カフェきらりを目指します。

道路としての橋。用水路としての橋。鉄道に架かる一つの橋は、生活に欠かせない大切な橋だという事が分かりました。

地域クローズアップ
<有度地域>



start JAしみず 有度支店 goal 四季菜
ジェラート&カフェきらり MAP

